

2.1.3

プラトシ



ラファエロ作 「アテネの学堂」 より

古代ギリシアの大哲学者
アテナイの名門の生まれ
ソクラテスの弟子
アテナイ西北部に
学園**アカデメイア**を開く



幾何学に通ぜざるものは
何人も入るべからず

幾何学

Γεωμετρία

geometry

図形や空間の性質について

て研究する数学の分野

経験的世界を超え存在する

アイデアを真実在とし、

想起によりアイデア

にいたるうとする

理想主義哲学を樹立

哲学者（哲人王）の統治する 理想国家を説く

著書

『ソクラテスの弁明』 『クリトン』
『パイドン』 『饗宴』 『国家』
『テアイテトス』 など
約三〇編の対話篇

アイデアとは何か？

非物質的で永遠不変の真の实在
知覚によっては知ることができず

純粹な思考のみによって

把握される事物の本質

哲学者の求める知の対象

はじめまして！



ぼくは何に見える？





何でわかったの？



ぼくの名前は
さんかくくん！



はじめて会ったのに



そうなんだ



ぼくはホントの
三角形でしよるか？



そうなんだ



みんなバイバーイ！

ぼくのことと忘れないでね

See you !

○○○が美しいのはなぜ？



○○○が美のアイデアを
分有しているから

なぜ人間はアイデアを
認識できるのか？

人間

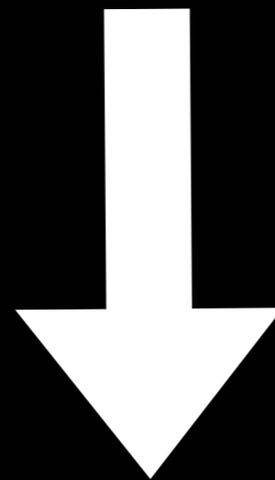
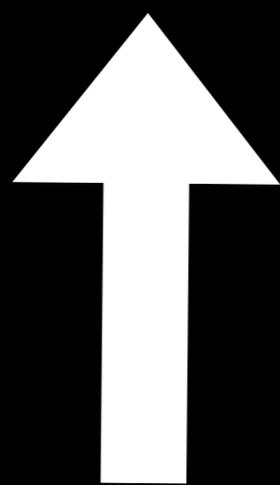
魂 — イデア界
肉体 — 現象界

人間の魂は
かつてイデア界に住んでいた
だから魂は
イデア界を**想起**することで
イデアを認識できる

現実界とイデア界の二元論

イデア界
永遠不滅の普遍的存在

想起



分有

現象界
不完全な個々の存在

アイデアの中で
もっとも
すぐれたアイデア
は何のアイデアか？

ヒント

すぐれた $=$ 善い

答え

善のアイデア

プラトンの『饗宴』

に描かれる

エロ（一）ス

とは？

そもそもそもそも

エロ (ス)

とは何か？

ΕΡΩΣ

エロース

ギリシア神話に登場する

恋心と性愛を司る神

エロースとは
このような神です



ラファエロ「ガラテアの勝利」



グイド・レーニ

横たわるヴィーナスとキューピッド



ウィリアム・アドルフ・ブグロー
「Cupidon(キューピッド)」





キューピーパヨネズ



350g

エロース 父：豊かな神
母：貧乏神

豊かさ と 貧しさを

兼ね備えるがゆえに

豊かさを求める

倫理用語としての

エロース

価値あるもの（イデア）

を求めめる愛

←→ **アガペー**（与える愛）

エロースと人間の
似ている点は？

エロース 父：豊かな神
母：貧乏神

人間 魂 — イデア界
肉体 — 現象界

人間 魂 —イデア界

肉体—現象界

人間も豊かさ と 貧しさを

兼ね備えた存在

だから価値あるものを

愛し求める

アナムネーシス (想起)

探究するとか学ぶとかいう

ことは、全体として、

想起することには

他ならないのだ

プラトシ 『メノシ』

洞窟の比喩

プラトニン

「国家」

デジタル交換



魂の三部分説

四元徳

理性



知恵

気概



勇氣

欲望



節制

正義



二頭立ての馬車のたとえ

概観

理性

欲望

プラトン「パイドロス」



魂の三部分説 国家

理性 → 統治者・哲人

気概 → 防衛者・軍人

欲望 → 生産者・庶民

哲人政治

哲学者たちが王となるか

王が哲学を学ぶかを

しない限り

国民は不幸になる

→デモスクラツィアの否定

【今日のまとめ】

プラトンは

善のアイデアを求める

理想主義哲学の

姿を示した